



地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所
食と農の研究部 防除グループ 担当：磯部、城塚
TEL：072-958-6551 FAX:072-956-9691
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
野菜花き研究部門
野菜病害虫・機能解析研究領域 虫害ユニット
担当：村田
TEL：059-268-1331 FAX:059-268-1339

プレスリリース

令和元年 11 月 25 日 14:00

府政記者会 会員各位
河南記者クラブ 会員各位
大阪科学・大学記者クラブ 会員各位
大阪経済記者クラブ 会員各位
筑波研究学園都市記者会 会員各位
農政クラブ 会員各位
農林記者会 会員各位
農業技術クラブ 会員各位

減農薬を目指す「赤色 LED によるアザミウマ類防除マニュアル」 を公開

(本文)

農業生産現場では、即効性があり安定した効果を示す殺虫剤が繰り返し使用された結果、殺虫剤の効かない害虫が出現しています。重要害虫であるアザミウマ類においても殺虫剤抵抗性の発達と対策が課題となっており、減農薬に繋がる新しい防除技術の開発が求められてきました。

今回、(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所、(株)光波、静岡県農林技術研究所、農研機構は、施設栽培ナス、メロンなどに赤色 LED 光を照射することで、ミナミキイロアザミウマに対して高い防除効果を示す技術を開発し、「赤色 LED によるアザミウマ類防除マニュアル」を作成しました。

私たちは、日中に赤色 LED 光を作物の葉に照射すると、ミナミキイロアザミウマの成虫が作物に近づく行動が抑制されることを明らかにしました。
(株)光波では、これを応用した新規害虫防除資材“赤色 LED 防除装置”を開発し、販売する予定です。この装置に使われている赤色の光はヒトには無害です。

本マニュアルには、赤色 LED 照射によるアザミウマ類の防除のしくみと赤色 LED 防除装置の導入や利用に関する手引きが記載されています。

詳細は以下の URL からご確認いただければと思います。

(地独) 大阪府立環境農林水産総合研究所

http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/nourin/info/doc/redled/file_contents/1912redled.pdf

(株) 光波

http://www.koha.co.jp/pdf/release/20191112_02.pdf?val=XKgELA0i9d

A

静岡県農林技術研究所

<https://www.agri-exp.pref.shizuoka.jp/info00100.html>

農研機構 野菜花き研究部門

http://www.naro.affrc.go.jp/publicity_report/publication/pamphlet/tech-pamph/132807.html

なお、本マニュアルは、内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 「次世代農林水産業創造技術」 (管理法人: 農研機構生研支援センター) の研究成果を活用しています。

赤色LEDによる アザミウマ類 防除マニュアル



株式会社光波
大阪府立環境農林水産総合研究所
静岡県農林技術研究所
農研機構野菜花き研究部門

1. 防除のイメージ

赤色光がないとき…

成虫はハウス外から侵入して、葉を加害し、産卵する。

幼虫は葉や果実を吸汁して成長した後、蛹化のために土壌へ移動する。蛹は4~5日で羽化し、再び葉へ移動する。

赤色光があるとき！！

定着阻止
葉に赤色光を当てると定着しにくい。

注意
引き離し効果はない
すでに葉に定着していると赤色光を当てても逃げない。
夜間照射は逆効果
夜間に照射すると、アザミウマは誘引される。



3



戦略的イノベーション創造プログラム